

MATSUMOTO YAMAGA F.C. (away)
VS JAPAN Soccer College

Sunday 01 June

08 HFL Division 1 week 6

答えは聖籠のピッチにある。

金沢戦が終わり、もうすぐアウェイのJSC戦ですが、皆さんどうお過ごしでしたでしょうか。金沢戦を通じて、皆さんもいろいろ感じたことだろうと思います。試合内容に関しては、見るべきところの無い、不甲斐無い試合だったと取る人もいでしょうし、序盤に先に点を取ってればあるいは…と考える方もいるかもしれません。応援にもいろんな考え方が出て、試合終了後すぐに「松本山雅」コールをした人もいれば、やらなかった人もいました。山雅をサポートしたい気持ちはみんな同じでも、いろんな考え方がありますよね。

ただ、そのいろいろの中でも、僕は一つだけ確かだと思うことがあります。それは、「このチームはもっとできるはずだ」ということです。練習の内容を見ても、それは明らかです。金沢に対して有効に戦うための準備はしていたはずだし、ある程度その手応えも掴んでいたように見えました。そして柿本の試合後のコメント。「練習もなぜ今これをやるのか、選手がもっと考えてやる必要がある」ここら辺を含めて考えると、僕には、どうしても山雅が全力を出し切って負けたとは思えません。

金沢戦でチームが実力を出し切れなかった原因。その原因が何であるかは、正直言って分かりません。今は何を考えても推測の域は出ないでしょう。しかし、その原因が何であれ、大事なことはただ一つ。それは、金沢戦での敗北を受けて、これからどうするかです。本当に恐ろしいのは失敗することではなく、同じ失敗を何度も繰り返すことでしょう。そうならないためには、何が出来て、何が出来なかったかを確認し、じゃあ次こそ勝つためにどうするか。それがしっかり出来たかどうか、次の試合にそのまま出てくると思います。

それは選手や監督だけじゃなくて、僕らサポーターにしても同じですよ。常に次の試合への準備をして、全力で当たることは彼らと全く同じです。どうすれば一番山雅のためになるのかを一人ひとりが考えることが重要ですし、それは試合でのサポーターのアクションや雰囲気確実に反映されます。

もしも、サポーターが切り替えられないままに試合に臨んだら。むしろ選手に悪い影響を与えてしまうでしょう。僕は、絶対にそんな光景を見たくはありません。チームに対して言いたいことを言うのは試合が終わってからで充分。90分間が終わるまでは、常にそのエネルギーは勝つことへ向けられるべきです。

新潟では僕らも意地を見せなきゃいけないんだと思います。だって「意地見せる！」って言ったのは僕らなんです。言った僕らが意地を見せずに、選手・監督は意地見せるなんて、僕は絶対に思いたくない。ここで気持ちを見せなきゃ、いつ見せるんですか。僕らは僕らのやるべきことをやって、考え得る最高のサポートで少しでも選手たちの背中を押す。それをやらないで、ウルトラスマツモトなんて絶対に言えないと思うから。

ここで折れたらお終いです。勝負を諦めたら、その時点で何かを勝ち取ることなんてできません。だから、僕らは諦めずに戦い続けなければならない。これまで必死に繋いできた希望を次に繋げるためにも。みんなで頑張ってきてきたことを無駄にしないためにも。絶対に諦めない、強い気持ちを持って戦わなきゃいけない。

答えは全てグラウンドにあります。ピッチで戦う選手たちの姿を最後の最後まで見届けましょう。そしてその傍らで、僕らは全力のサポートをしましょう。そうすれば、全ての答えは出てきますから。